

参加費
無料
[定員80名]

災害時の食に関する ものづくりフォーラム

近年問題とされている災害や被災現場の状況に、国内に関わらず国外にも目を向けた視点で、災害発生時に必要な物・サービスのニーズや商品開発に必要な技術などをわかりやすくお伝えします。

フォーラム終了後は、個別相談も承りますので、お気軽にお申し込みください!

日程 2020年2月28日 **金**

時間 14:00~17:30
(受付13:30~)

会場 朱鷺メッセ
3階 301 中会議室
(新潟市中央区万代島6番1号)

講師紹介

子育て防災支援士
チーム中越 理事 **佐竹 直子氏**

元JICA海外協力隊でフィリピンの火山被災地で活動。中越大震災や国内外の災害支援経験から、女性や子育て世代向けに日常からの「あんしんの種」を蒔く活動を展開中。2男2女の母。



講演 「ちょっと不便な生活から産みだすモノは？」

「途上国や避難所の生活は、日本の「あたりまえ」の生活からみると「ちょっと不便」です。女性・母親の目線で感じた「あったらいいのにな〜」の発想が、普段使いできてオシャレな防災グッズの開発につながることを期待しています！」

PROGRAM

14:00~15:30
講演:佐竹 直子氏
「ちょっと不便な生活から産みだすモノは？」

15:30~16:00
(一社)健康ビジネス協議会
災害時の食に関わるものづくり 実績紹介とHASプロジェクト

16:00~16:30
(公財)にいがた産業創造機構
「防災×ライフ研究会」の事業紹介

16:30~17:30
個別相談

防災× ライフ 研究会

いつかに備えて いつもの商品

「防災×ライフ研究会」の事業紹介 (公財)にいがた産業創造機構

商品開発の視点を「日常生活との調和」に置き、普段使いをしながら同時に災害への備えにもなる商品の誕生に向けて、会員企業の支援を行う「防災×ライフ研究会」をご紹介します。

災害時の食に関わるものづくり 実績紹介とHASプロジェクト (一社)健康ビジネス協議会



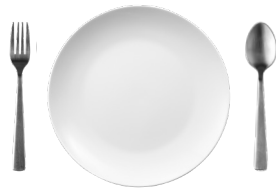
協議会で取り組んだ「災害時の食に関わるものづくり」の活動実績と、2030年の超高齢社会にむけて「幸せ」と「健康」をテーマに新たなものづくりやビジネスの可能性を探る「HASプロジェクト」をご紹介します。

申込期限:2020年2月14日(金)まで 裏面の参加申込書に必要事項をご記入の上、FAXまたはE-mailにてお申し込みください。

主催 |  一般社団法人 健康ビジネス協議会 後援 | 公益財団法人にいがた産業創造機構

お問い合わせ先 | 事務局 担当/川島 TEL.025-246-4233 FAX.025-250-1117 E-mail.info@kenbikyuu.jp

災害時の食に関するものづくりフォーラム



参加申込書

参加申込書に必要事項をご記入の上、FAXまたはE-mailにてお申し込みください。

一般社団法人 健康ビジネス協議会

FAX.025-250-1117
E-mail.info@kenbikyuu.jp

申込期限 2020年2月14日(金)まで

企業・団体名		
住 所	〒	
T E L		
M A I L		
参加者 ご氏名	部署・役職名	氏 名
		フリガナ
		フリガナ
		フリガナ
個人面談	○をつけてください 希望する ・ 希望しない	

※定員に達した場合はお断りすることがあります。

※個別相談をご希望の方は、当協議会ホームページより相談シートをダウンロードし、相談内容をご記入のうえご提出ください。希望多数の場合は、調整する可能性があります。

記入していただいた個人情報は、このセミナーに関するご連絡及び、今後一般社団法人 健康ビジネス協議会が主催する健康ビジネス関係のイベント等のご案内に利用させていただくことがございます。

お問い合わせ先 | 一般社団法人 健康ビジネス協議会 事務局 担当/川島

〒950-0078 新潟市中央区万代島5番1号万代島ビル9階
TEL.025-246-4233